DENSAN
by JEFCOM

被覆検相器（ワイド型） DPC-1000S　取扱説明書

このたびは、被覆検相器（ワイド型） DPC-1000S をお買上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用にあたっては、本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

特　長

- ●安全な被覆検相器　電線被覆の上から挟むだけ
- ●欠相検出もOK
- ●安全な二重絶縁構造（CAT Ⅲ 1000V準拠）
- ●電池低下表示機能付
- ●音と光でわかりやすい
- ●背面磁石付で、分電盤等に固着できる
- ●オートパワーオフ機能付
- ●専用収納ケース付

安全に使用するための注意事項

この検相器の設計、製造及びテストは電子測定装置に関する安全規格 ＣＡＴⅢ（1000V）に準拠しています。
この取扱説明書は利用者が使用時に注意すべき項目や安全を確保するために守るべき点を記載しています。
ご使用の前にはよくご覧になり、正しくお使いください。

⚠ 危険 ・・・

この表示は、その内容を守らずに取扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険の状態が想定され、かつ危険発生時の警告の緊急性が高い限定的な場合を示しています。

- ●本製品は低圧用です。必ず70Vから600Vの範囲内で使用してください。
  1000V以上の高圧回路では絶対に使用しないでください。
- ●本仕様に定めた使用電圧範囲と連続使用時間を必ず守ってください。
- ●周辺に引火性のガス等のある場所での使用は絶対にお止めください。火花が出て爆発する危険があります。
- ●濡れた手や本体が濡れている状態での使用は絶対にお止めください。感電の恐れがあります。

⚠ 警告 ・・・

この表示は、その内容を守らずに取扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険の状態が生じる可能性があることを示しています。

- ●測定中は絶対に検相器本体を開けないでください。
- ●下記の状況が発生した場合、直ちに利用を中止し、必要な検査や修理を行ってください。
  a）検相器の外観に明らかな破損がある時
  b）テストクランプが破損した時
  c）特定の測定が正常に行えない時
  d）検相器が長期間、不適切な条件の下で放置された時
  e）検相器が運送途中に重い荷重により破損した時
- ●静磁界が発生しています。ペースメーカーを使用する場合など、医療制限区域での使用は禁止です。（磁力の影響）
- ●最大測定電圧以上では絶対に使用しないでください。（感電の危険）
- ●テストクランプの接続・取外し作業時は感電に十分注意してください。（感電の危険）
- ●3相ラインに高電圧が入力されています。感電にさらされる危険があるので、検相器との接続時に常に細心の注意を払ってください。
- ●すべての相のライトが点灯されなくても、うちひとつの相が通電中の可能性があるので、感電しないように注意を払ってください。
- ●測定作業は労働安全衛生規則の「高圧活線作業」及び「高圧活線近接作業」等に従ってください。
- ●当社に無断で改造や分解をしないでください。火災や事故の原因になる恐れがあります。

⚠ 注意 ・・・

この表示は、その内容を守らずに使用者が取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険の状態が生じる可能性があることを示しています。

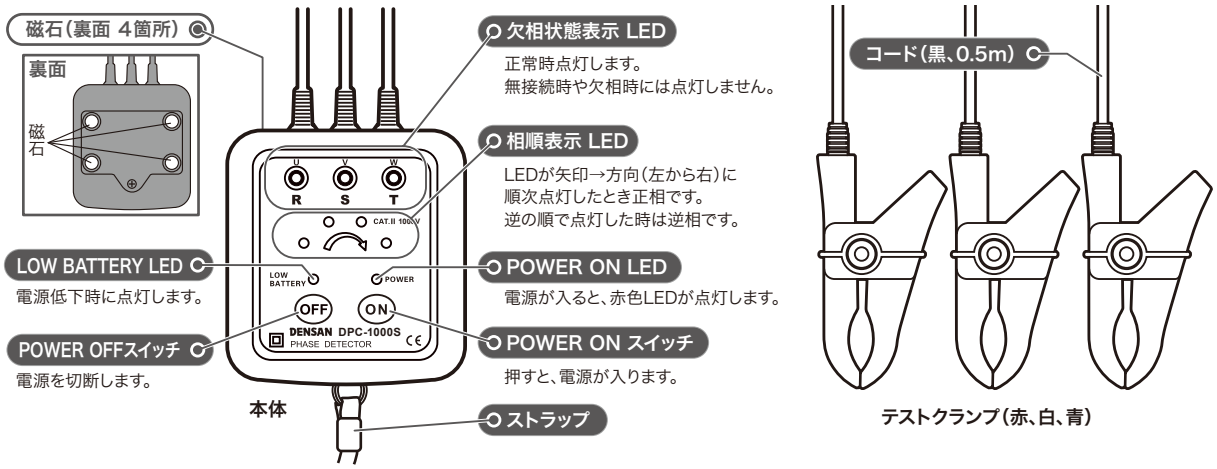
- ●検電器としての使用はできません。
- ●磁石の取りつかない金属があります。確認してからご使用ください。
- ●測定中に自動的に電源がオフになる場合があります。（オートパワーオフ機能） その場合は、速やかに再度電源を入れてください。
- ●検相器を、直射日光の当たる場所、極めて温度の高い場所、結露のおこる場所に置かないでください。
- ●技術、知識を充分に持っている人が使用してください。また、取扱説明書の注意事項や説明を厳密にお守りください。
  不適切な操作による事故、不具合に対して当社はいっさいの責任を負いません。
- ●長期間使用しない場合は乾電池を外して、65℃以下の、湿度の低い場所で保管してください。

仕　様

測定電圧	70～600V
最大測定電圧	AC1000V
測定周波数	3相　45～66Hz
適用クランプ径	φ10～40mm
使用乾電池	単三乾電池×2個（付属の電池は動作確認用です）
安全規格	CAT Ⅲ（1000V）
連続測定時間	約150時間（新電池の場合）
テストリード長	500mm
本体サイズ	70×75×30mm
質量	270g
使用環境	屋内専用　温度　−10～+40℃　湿度80%以下

■セット内容

各部の名前とはたらき



使用方法

1. 接　続

検相器のテストクランプで、被測定電線を被覆の上から挟みます。（図-1参照）
※本体の裏面には磁石が付いていますので、必要に応じて分電盤等に固着してください。

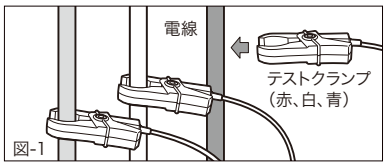


図-1

2. 電源ON

POWER ONスイッチ（図-2参照）を押して電源を入れてください。
赤色LEDが点灯します。
LOW BATTERY LEDが点灯した場合は、直ちに電池を交換してください。

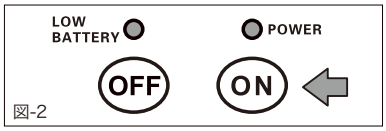


図-2

3. 測　定

1. 欠相状態の確認（図-3参照）
R S T のLEDが点灯している場合は正常です。
点灯していない相は、接続不備か欠相状態です。

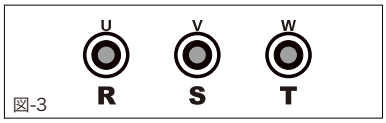


図-3

（注）テストクランプを、オープン状態にした場合、誘導電圧を感知する場合があります。確実に接続してください。

2. 相順表示の確認

正相の場合
・相順表示のLEDが矢印→方向（左から右）に順次点灯
・ブザー音が「ピッ、ピッ・・・」と約1秒間隔で吹鳴（図-4参照）

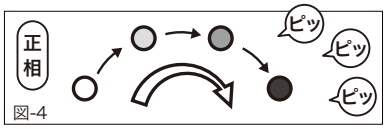


図-4

逆相の場合
・相順表示のLEDが矢印→と逆方向（右から左）に順次点灯
・ブザー音が「ピ ――」と連続音で吹鳴（図-5参照）

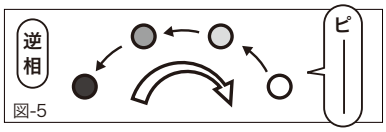


図-5

4. 保　管

測定が終了したらテストクランプを外し、湿度の低い場所で保管してください。（長時間使用しない場合は、電池を必ず外してください。）

保証について

保証期間：購入日より1年間（ただし保証期間内でも次の場合は保証できません）

- ●火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変
- ●取扱説明書によらない不適切な取扱い、使用上の誤り、保管方法が原因で生じた故障、異常電圧による故障
- ●分解・改造での破損
- ●お買い上げ後の持ち運びや輸送の間に、落下させるなど異常な衝撃が加わって生じた故障
- ●その他当社の責任とみなされない故障
- ●お買上げ年月日の証明できる伝票等のない場合

※上記に該当する場合は有償修理となります。

サービス

もし検相器が正常に作動できない場合、操作手順が取扱説明書の説明と一致しているかどうかを確認し、
それでも正常でなければ販売店にご連絡ください。

JEFCOM ジェフコム株式会社
〒579-8014　東大阪市中石切町3-13-16

ジェフコム　検索